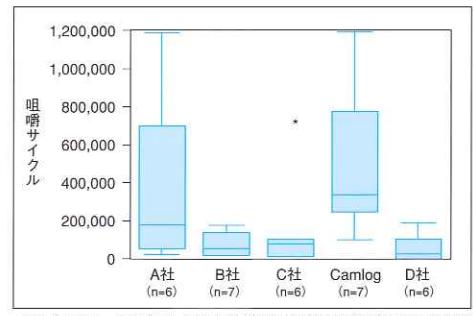


信頼の理由

カムログインプラントシステムの開発は、Dr.A.Kirsch、Dr.K.L.Ackermannらの30年におよぶインプラント補綴臨床と科学的研究に基づいています。幾多の臨床経験と理論との間の弛まぬ真剣な議論を通して1995年にカムログインプラントシステムが誕生しました。そして、革新的で、臨床に即した治療コンセプトがついにでき上がったのです。

●Tube-in-Tube／カムログジョイント

独自の長いポストによるTube-in-Tube構造はFDAの最低要求基準の約2倍の圧縮強度をもち、側方圧にも強い設計です。この精密に加工された連結部の回転方向の遊びはほぼ0°です。細菌漏洩性試験においても高いバリア効果を発揮します。これにより、補綴物セット時のストレスから開放され、長期予知性を高く保つことが可能になります。



インプラントーアバットメント連結部に細菌の浸透が起こるまでの咀嚼サイクル
この研究結果を踏まえ筆者は、さらなる研究が必要しながらも、他のシステムと比較してCamlogの連結の構造的強度が高いことを示唆している。

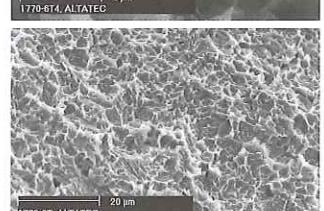
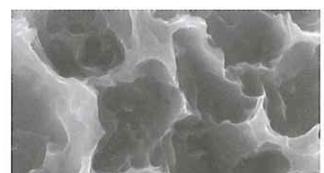
Ref : In Vitro Evaluation, Of Bacterial Leakage Along the Implant-Abutment Interface of Different Implant systems. Steinbrunner L. et. al. J. Int. J. Oral Maxillofacial Implants. 2005;20:873-881.



●Promoteサーフェイス

サンドブラスト+酸エッチング

多数の科学的調査により実証された表面性状により高い次元でオッセオインテグレーションを獲得します。



●妥協のない品質管理

CEO124取得 (EUにおける標準安全規格マーク)

EN/ISO13485取得

(医療機器用品質マネジメントにおける欧州および国際規格)

